

BULLETIN

THE

LIONS

TIMES

12
December
2018



ライオンズクラブ国際協会
335-C 地区機関紙
No.560

〈今月の特集〉

第31回国際平和ポスターコンテスト

2018年度 夏期 YCE レポート

公式訪問 2R1Z

ガバナーテーマ

「すべてに感謝、楽しく We Serve!!」

アクティビティスローガン

「奉仕と友愛の輪で新たなる挑戦!」



<http://www.335-c.com/>

京都府知事 表敬訪問

2018年8月2日 16時10分～ 場所 京都府庁



7月から続く酷暑のなか、京都府庁に西脇隆俊京都府知事を訪問いたしました。

西脇知事は今年の知事選挙で新たに知事に就任されたため、ライオンズクラブの表敬訪問を受けられるのは初めてですが、お父様もライオンズクラブメンバーとのことと、親しくご対応いただきました。

南ガバナーからこの度の西日本豪雨に際し、素早く必要物資を送り、また援助資金も予定していることなどの説明をしたところ、税金を使うには手続きに時間がかかることもあり、そのように素早く対応いただくのはありがたいとの感謝のお言葉をいただきました。

その後も今年度のガバナーの重点目標などを説明したところ、ぜひこれからも密接に行政とも連携して事業を行っていただきたいとお言葉をいただきました。

今回の訪問には松岡第一副地区ガバナーおよび府議会議員の秋田様に日程調整、旧議場見学等、お世話になりました。

随員

松岡勲第二副地区ガバナー
梅山克啓キャビネット幹事
河田健司キャビネット会計
町田浩一地区M・I-T委員長

今回お世話になった方
京都府議会議員 秋田公司様

奈良県知事 表敬訪問

2018年8月7日 15時10分～ 場所 奈良県庁



南ガバナーの本拠地である滋賀県では琵琶湖花火大会が開催される日の午後、帰りの渋滞を気にしながら、奈良県庁に荒井正吾奈良県知事を訪問いたしました。

公務多忙の中お時間を取っていただいた荒井知事に、南ガバナーから滋賀県から久しぶりのガバナーであること、次年度はご当地奈良県からガバナーが輩出される予定であることなどのお話のあと、会員拡大や糖尿病予防などの重点項目について説明がありました。

荒井知事はライオンズクラブの活躍への期待とともに滋賀県との関わりなどもお話しいただき、終始なごやかに予定の時間を超えて懇談いたしました。

今回の訪問には小鍛冶第一副地区ガバナーに日程調整等、お世話になりました。

随員

小鍛冶正明第二副地区ガバナー
梅山克啓キャビネット幹事
町田浩一地区M・I-T委員長

滋賀県知事 表敬訪問

2018年8月22日 13時30分～ 場所 滋賀県庁



残暑の厳しいなか、公務が多忙の三日月大造滋賀県知事を訪問いたしました。三日月知事とは旧知の間柄である南ガバナーから、今年度地区ガバナーに滋賀県を代表して選ばれたことや、今年度の5大目標などを説明がありました。

三日月知事にはライオンズクラブの活躍について、常々感謝していることや、これからの期待などを含めて、ざっくばらんに話いただきました。南ガバナーから4月20日の年次大会には是非出席いただき、お言葉をいただきました。いとお願いがあり、選挙等で忙しい時期ではあるが、日程の調整がつけば、なんとかして出席したいと知事からはお言葉をいただきました。

スケジュールの厳しい合間をぬっての短い間でしたが、終始なごやかに懇談は終了しました。

随員

梅山克啓キャビネット幹事
河田健司キャビネット会計
立岡功成年次大会委員長
町田浩一地区M・I-T委員長

草津市長 表敬訪問

2018年8月27日 9時20分～ 場所 草津市役所



8月最終週の月曜日、草津ライオンズクラブの名誉会員でもある橋川渉草津市長を訪問いたしました。

まず、南ガバナーは草津から初めてのガバナーであること、335・C地区の現況、今年度の地区の5大目標などの説明をされました。

橋川市長はライオンズクラブの例会には定期的に出席していただいているので、ライオンズクラブの活動には理解があり、より一層行政と協力しながら地域を盛り上げていただきたいとのことでした。また、表敬訪問時にお土産として草津名産のあおばな茶をお渡ししたところ、糖尿病予防に効果がある旨をもっと他地域にも周知したらどうかとお話いただきました。

最後に4月20日の年次大会に出席いただきたいと要請したところ、日程が合えば懇親会も出席したいとご返事いただきました。

随員

梅山克啓キャビネット幹事
河田健司キャビネット会計
立岡功成年次大会委員長
東英一郎キャビネット運営委員

表 敬 訪 問

大津市長 表敬訪問

2018年8月28日 10時30分～ 場所 大津市役所



残暑厳しい8月下旬の朝から、年次大会開催予定地である大津の越直美市長を訪問いたしました。

南ガバナーからライオンズクラブおよび当地区の概要などの説明がありました。続いて大津で開催される年次大会への出席要請ならびに運営面での相談があり、越市長からは出席する予定である旨の返事をいただき、その他、市として協力できることはしていくというお話もいただきました。公務多忙の中、終始なごやかな表情でご対応いただき、大変有意義な表敬訪問となりました。

今回の訪問には青山三四郎大津市議会議員（大津びわこ比叡）および北岸年次大会副委員長に日程調整などでお世話になりました。

随員

梅山克啓キャビネット幹事
町田浩地区MC・IT委員長
立岡功成年次大会委員長
北岸秀規年次大会副委員長

今回お世話になった方

大津市議会議員

青山三四郎様

（大津びわこ比叡）



第1回キャビネット会議

2018年7月24日 ホテルポストンプラザ草津

今年度がスタートして連日の猛暑日が続く中、7月24日(火) 15時からホテルポストンプラザ草津に於いて地区役員、ホストクラブ会長含む101名の参加のもと、第1回キャビネット会議が開催されました。

地区ガバナー、南英三の開会コングのあと、地区キャビネット幹事、梅山克啓より、定足数の確認及び会議成立を宣言されました。

会議に先立ち、7月上旬、西日本から東日本にかけて広い範囲で記録的な大雨となった「西日本豪雨」により被災しお亡くなりになられた方々に対し黙祷を捧げました。一日も早い復興をお祈りいたします。

開会の挨拶で地区ガバナー、南英三は、今年度スローガンについて身近な話を交えながら分かりやすくお話をされました。また、今期はGMTやFWTが協力して仲間を増やす努力をすることによって280名の会員拡大、そのうち女性会員を100名増やしたいと協力を求められました。そしてセミナー等を通じて、LCIFについてのメンバーの理解を深める事によって、会員一人当たり50ドル献金を全クラブが

達成すると同時に、MJFについても積極的に取組むよう要請をされました。

続いて、前ガバナー、後藤典生よりご挨拶を頂いた後、前地区キャビネット役員、ホストクラブ会長に南ガバナーよりお一人お一人に感謝状と記念品を贈呈されました。一年間、本当にお疲れ様でした。

規約の定めにより、南英三が議長に就き議事を進行、最後にGST、GLT、GMT、FWTの各コーディネーターが挨拶をされ、南英三ガバナーチームとして、頑張っていくと其々の抱負を述べられました。

そして、ラスベガス国際大会の帰朝報告については、プロジェクトを使って、式典やパレードの様子をスクリーンに映して説明をされました。

結びに第一副地区ガバナー、小鍛冶正明より閉会の挨拶を頂き、無事キャビネット会議を閉会させて頂きました。

今期一年間、皆様のご支援、ご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

地区キャビネット運営委員長 白井幸則

公式訪問 2R1Z





ライオンズクラブエストプログラムセミナー

2018年7月27日 リーガロイヤルホテル京都

気象庁が「1つの災害」と発表する酷暑の中、7月27日（金）に多数のライオンズメンバーがリーガロイヤルホテル京都に集い、「ライオンズクラブエストプログラムセミナー」が開催されました。

地区ライオンズクラブエスト副委員長 南顕融が司会進行役を務め、地区ガバナー 南英三、名誉顧問・元地区ガバナー、335複合地区ライオンズクラブエスト・薬物乱用防止委員長 足達靖彦、ご両名の挨拶で始まりました。南英三は平成30年7月豪雨災害により被災された方々へのお見舞い、その災害に対してのLCIFからの支援金交付の報告とともに、335・C地区事業におけるライオンズクラブエストの重要性についての思いを語られました。足達靖彦からはリック・リトル氏に始まるプログラムの歴史、プログラムとライオンズクラブ国際協会との関わり、LCIFと特定非営利活動法人 青少年育成支援フォーラム（JYFD）との関係等についてのお話を頂きました。

続いて、ライオンズクラブエスト認定講師の外川澄子様を講師として「今なぜライオンズクラブ教育なのか？」をテーマとした講演が行われました。外川講師は

「覚える・読み・書き等の知的能力（アカデミックスキル）に対して心理社会的能力（ライフスキル）があり、ライフスキルがライオンズクラブエストプログラムの要点であり、生きる力を大きくするためのプログラムです」と話され、その途中では地区ガバナー 南英三も含め、参加者全員によるミニワークショップも行われました。「11ちゃんけん」での順番決め等、童心に帰って体験することが出来ました。

公演の終盤には大西秀憲 舞鶴ライオンズクラブライオンズクラブエスト委員長が子供役に外川講師と対話を行い、会場を大いに賑わすとともに、大人として子供に接する態度のあり方の重要性を認識させられました。

当初の終了予定時間を20分余り超過する活気あるセミナーとなり、ライオンズクラブエスト副委員長 高尾浩徳による挨拶により閉会しました。

最後に、今年度も各箇所で開催されますが、各クラブメンバーの活動があつて成り立つものであり、何卒、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

地区ライオンズクラブエスト委員長 塩崎幸生



2018年度 夏期YCE来日学生歓迎会

2018年7月17日 リーガロイヤルホテル京都

2018年7月17日、リーガロイヤルホテル京都にて2018年度夏期YCE来日学生歓迎会をホストファミリーの皆様、ホストクラブのメンバーの方々、地区ガバナー・南英三をはじめ地区役員、地区YCE・レオ委員会参加の下、開催いたしました。今年度夏期は、イタリアよりアンジエラさん、フィランドよりヴィヴィアンさん、台湾よりリンダさんの3名を335-C地区で受け入れ致しました。

出席者の紹介、来日学生の紹介の後、南ガバナーより来日学生に英語でのご挨拶を頂き、ホストファミリーの皆様、ホストクラブのメンバーの方々に礼のお言葉を頂きました。

続いて私からは、来日学生受入れにご協力頂きましたホストファミリーの皆様、ホストクラブのメンバーの方々、関係各位への感謝の言葉とお礼を述べさせて頂きました。また、ホストファミリーの皆様には猛暑の中、来日学生の健康には留意して頂き、日本文化や歴史、風土に接する事で学生の皆さんの将来に多大な影響がある旨をお話し致しました。続いて南ガバナーよりプレゼント、バナナ、ピン交換が行われました。私からは風呂敷と手ぬぐいのセットをプレゼント致しました。

その後、ディナータイムに入り来日学生と参加者全員が懇親し交流を深めることができました。引き続きの来日学生のスピーチでは3人とも冒頭に日本語でお礼の挨拶をして頂き、今回のお世話になった皆様へ感謝の言葉と抱負を語って頂きました。

懇親会の最後に全員で記念撮影を行い終始和やかな雰囲気での歓迎会は閉会となりました。



来日学生には短い期間ですが、日本での出会いを大切にして多くの経験を今後の人生に役立てて頂きたいと思っております。
来日学生の受入れは皆様のご協力で成り立っている事に感謝し地区YCE・レオ委員会の事業を進めてまいりますので今後もご協力、ご支援お願い致します。

地区YCE・レオ委員長 船越潤



「ドイツ旅行を通して」

派遣先:ドイツ 京都ミレニアムLC:田中 夏季

2018年度 夏期YCE派遣レポート

初めて海外へ行きました。私にとって海外で自分を試すことは長年の夢でした。そんな憧れを抱いてドイツへ向かいました。旅先では日本との時差、文化の違いに慣れることに苦労しましたが、自分の考えが英語を通して伝わった時、何事にもかえりたい喜びとなりました。

ホストファミリーにドイツの観光地に連れて行ってもらいました。特に印象に残っているのは各地の古城です。敵から城を守るような高い所に建っており、そこから見える景色はとも美しかったです。そして、京都と同じように景観の保護が行われているハイデンベルクでは中世ヨーロッパの雰囲気を感ずることができました。まるでおとぎ話の世界に入りこんだかのようなその雰囲気は私を魅了しました。

この二週間で気付いた事があります。それは私が日本の事を思っている以上に

知らないという事です。何度も日本の文化や政治について質問されましたが、自分の知識不足で上手く伝える事ができませんでした。この経験はこれからの学習や進路決定の一つの鍵となるでしょう。時に日本人としての遠慮がはたらいてしまつて上手く思いを伝えることができないこともありましたが、たくさん人の温かさに包まれ、貴重な体験ができた二週間でした。充実した夏休み。私はきっと忘れることはないでしょう





「YCE派遣レポート」

派遣先:フィンランド 京都東LC:中西 泰介

2018年度

夏期YCE派遣レポート



私は今夏、YCE派遣学生として7月26日から8月23日までの4週間フィンランドで過ごさせていただきました。

お世話になったホストファミリーのお宅は、ヘルシンキから飛行機で1時間ほど北にある、クオピオ空港から、さらに車で1時間ほど走ったニルシアという町の近くにありました。ヴァーティネンご夫妻には4人の子供がおられますが、すでに皆さん社会人として独立されています。今のご夫妻お2人で暮らしておられます。

家にWi-Fiはなく、ご自宅も近くにありません。サウナ小屋も、お父さんの手で建てられたものでした。家の裏には湖があり、真冬でもその湖でサウナに入った後泳ぐという大自然のワイルドな生活でした。日本の街暮らしでは体験できない生活ができました。

またYCEの8日間のキャンプは、自然の中10ヶ国以上の学生が集い、交流を深



めることができました。とくに毎日ビーチへ行きみんなど泳いだりする時間がありました。その中で少しずつですが意識疎通ができるようになっていきました。その事がとても楽しく、とても嬉しかったです。また自分の自信になりました。ただ日本人同士で集まってしまう事が多かったのも、またこのような機会があれば、自分からどんどん話しかけるようにしたいです。

今回の派遣を通して得た体験や繋がりは今後の人生にも役立てて行けると思います。参加させていただき本当に有難うございました。

「YCE派遣レポート」

派遣先:ドイツ 京都紫明LC:秋山 翔哉



私は、8月5日から8月27日までドイツのゼーセンという小さな町に行きました。私のホームステイ先の父はゼーセンの市長で、母は法律関係の会社の社長でした。子供4人は13歳、11歳、11歳、6歳とみんな小さくて手のかかる子達でしたが、みんないい子でマジックや特技などやるたびに素直なリアクションをしてくれて楽しく交流できました。

私のホームステイ先では私の他にもう一人受け入れているYCE派遣学生がいました。愛知県から来たさとしか君です。いきなり始まった3週間のワンルーム共同生活。正直ホームステイ先のホーマン一家とさとしか君と仲良くできるか不安しかありませんでした。しかし、いざ始まってみると何も苦がなくてすんなりと友達になり、いつのまにか終わりの日が来ていました。

私がドイツに行った3週間は非常に密度が濃く、新鮮な日々が続きました。私がドイツに入学して3日目、初めて遠出しました。その帰り私とさとしか君は帰り終電を逃してしまい、その駅に一番近かったホテルに急遽泊めてもらえるように頼み込み何とか難を逃れました。異国での非常事態が起こったのが3日目で先が思いやられ、少々不安が募りました。

私たちはハノーファー、ベルリン、ブランデンブルク、ポツダム、ゴスラー、ゲッティンゲン、ポルンハーゲンなど、小さな町から大きな町まで様々な町を回りました。私の中で一番思い出深い遠征はベルリンでした。私がベルリンに行った際、ブランデンブルク門がライトアップされるのを待っていました。

4時間ほど広場に一人で座っていると、いつの間にか世界中から集まってきたカメラマンに囲まれていて驚きました。右隣に座っていたのはアメリカの男性、左隣にはイタリアミラノから来たカップル、後ろにはフィリピンから来た男性、様々な国の人がおり、その人達とカメラのISO感度やシャッター速度など色々研究しながら撮るのはとても楽しかったです。私はそこからホテルに帰る途中、路上ライブしていた筋肉ゴリゴリの兄さん達に絡まれました。お兄さん達に「演奏が上手だったら10ユーロ払え」と言われ、私は上手だと思ったので10ユーロ払いました。すると、「君も何か楽器できるのか?できるなら一緒に弾こう!」と言われたので、私はベースを借りて即興でセッションしました。すると酔っていた観客の人たちから20ユーロももらえました。最初は、とても怖かったけれど、最後は、とても楽しい思い出の一つとなりました。

私は何か一つ、強みがあれば英語が得意でなくても外国で生きて行けそうだなと思うひと時でした。言葉ではうまく話せなくて仲良くなれなくても、音楽や芸術で異国の人と繋がる事はとても嬉しいことであり、自信に繋がる経験でもありました。言葉は二の次でも良いなと感じました。

最後になりましたが、今回のような素晴らしい機会を与えてくれたライオンズの皆様、本当にありがとうございます。感謝申し上げます。



「刺激的な一カ月」

派遣先:デンマーク 京都嵐山LC:山田 弓

2018年度
夏期YCE派遣レポート



ずっと憧れていた北欧、デンマークに約一カ月行ってきました。初めての海外、日本人が自分だけという状況ではじめは不安でいっぱいでしたが、とても親切に接してくれた大好きな2つのホストファミリーと21カ国の仲間のおかげで毎日楽しく過ごすことができました。

ホストファミリーとは首都コペンハーゲンをはじめ色々なところを観光したり、デンマーククッキーと一緒に作ったり、お好み焼きを作ったり；たくさんのお話をしました。あつという間に2週間が過ぎて、残りの2週間は21カ国の人たちとのキャンプ。カヌー旅行、スポーツ大会、海水浴など、毎日がとても濃く、世界中に友達が多くなったことは私にとって大切な財産です。

ほんの一瞬に感じた一カ月でしたが、色々な国の人たちと自国の文化について話し合ったり、お互いの国の言語を教えあったりした時間はとても楽しくて、日



本では感じられなかったことをたくさん学べたので毎日が刺激的でした。決して英語が得意ではない私でも、多くの人とコミュニケーションをとることができ、英語で自分の気持ちを伝えられる嬉しさを感しました。

デンマークに住みたい！と思えるくらい素敵な一カ月でこれまでの人生で最も貴重な体験となりました。そして自分のやりたいことを全力でやれる人生にしようと思えたきっかけにもなりました。

このような素晴らしい経験をさせて下さったライオンズクラブさんには本当に感謝しています！

「オーストラリアでの思い出」

派遣先:オーストラリア 宇治LC:田宮 しずく



この度は貴重な経験をさせていただき、ありがとうございます。

オーストラリアで過ごした時間は、とても充実したものとなりました。

私がオーストラリアに滞在していた一ヶ月間で、最も印象に残っていることはキャンプです。キャンプでは20以上の国から人が集まり、約一週間、観光や買い物をして集団生活を送りました。英語が第二言語でない人が流暢に英語を話す姿を見て、とても刺激を受けました。私は最初、質問を聞き取ることすら難しい、というような英語力でしたが、日が経つにつれて少しずつ上達しているのが自分でも感じられて嬉しかったです。

ホームステイ先では、毎日いろいろな場所に連れて行っていただいて、とても親切にしてくださいました。その中で、小学校



に行き、日本文化を紹介する機会もありました。拙い英語ながらも現地の小学生と話をし、文化交流を図る事ができたと思います。

外国で一ヶ月過ごし、英語力も、それ以外のことも成長することができたのではないかと、思います。言葉の壁はとも大さかったですが、現地に出会った方は気さくに話しかけてくださる方ばかりで、私は良い人達に恵まれていたと感じました。しかし、「もっと英語を上手に話したい」という思いは、常に感じていたので、これからは、今まで以上に熱心に英語を勉強することができそうです。

この一ヶ月間、忘れられない人との出会いや思い出が沢山ありました。

本当にありがとうございました。





「感想文」

派遣先:アメリカ(ミシガン州) 京都市南LC:八重 芳幸



留学を振り返っての感想は、まずアメリカへ行った23日間が長く長く感じたこと。なぜなら、日本とは全く違う環境や文化、言語の中で生活するということは簡単なことではなく、日々緊張感を持ちながら生活しなければいけないからである。だが、全ての日のスケジュールを考え、実行し、僕たちを色々な所へ案内し、美味しい物を食べさせてくれたホストファミリーの2人には深く感謝している。2人のおかげで私は、本当に有意義な23日を送ることが出来た。私は元々野球をしていたので、どうしても見たいと思っていたメジャーリーグも8月15日にデトロイトタイガースVSホワイトソックス戦を観戦することもできた。

そして一番強く感じたことは、「水」のありがたみである。お店へ入り客が席に着くと日本では店員が水を持ってきてくれるがアメリカではない。なぜなら水は有料だからである。また家の水道水は臭く鉄のような匂いがある。なので、洗面所やシャワーを使う際は凄く苦労した。日本とは違う食事、チップ制度、人間関係のフレンドリーの良さ、高速道路は無料など、アメリカの『生活』を体験できたことが何よりも嬉しい。私にとってまた一つ故郷が増えたこと、今後僕の人生の中で留学をしたいという気持ちがより一層高まったこと、更なる英語力向上を目指す気持ちになったことはこの23日間のおかげである。

本当にありがとうございました。

2018年度

夏期 YCE 来日レポート

アンジェラ・コセンティー Angela Cosentino (イタリア)



- 第1ホストクラブ: 京都嵐山LC
- 第2ホストクラブ: 能登川LC
- 第3ホストクラブ: 大和郡山LC

「日本での思い出」

7月12日、大阪の空港に到着しました。3人のホストファミリーの内、最初は京都の増田ファミリーの下で7日間を過ごし、素敵なレストランや、下京区、東山区、大津、高島、中京区、北区などたくさんの方所へ連れて行っていただきました。15日には京都の祇園祭に行き、日本の浴衣を着せてもらいました。次日は、日本人の女の子たちと一緒にプール温泉に行きました。

を過ごすことが出来ました。その他にも、この日本での滞在中には、京都祇園の美術館見学、琵琶湖でのパドリング体験、広島研修旅行など、ラオンスズで企画されたたくさんの方所へ連れて行ってもらうことができました。私はこれらの機会を与えてもらったことにとても感謝しています。この素晴らしい国での様々な体験を心から楽しむことが出来ました。また近いうちに日本に戻ってきたいと思えます。

7月27日からは最後のホストファミリー、奈良の松本ファミリーの下へ行きました。こちらでは大和郡山ライオンズクラブの皆さんと一緒に京都での納涼例会に参加しました。西陣織の見学会や右京区のお寺にも行きました。その他、日本の茶道体験や、バーベキュー、奈良公園やUSJ、そして奈良のお祭りやアミューズメントパークなどたくさんの方所へ連れて行っていただきました。カラオケパーティーではファミリーの友人や親せきの人たちと一緒に楽しい時間を





ヴィヴィアン・ヴェスリン Vivian Wesslin (フィンランド)

第1ホストクラブ: 草津LC

第2ホストクラブ: 水口LC

2018年度
夏期 YCE 来日レポート

「2018年度 YCE夏のプログラムに参加して・Japan Report」

日本での滞在が終わろうとしています。滞在中の思い出は生涯忘れません。滞在中、様々な人たちのお陰で何ものにもかえがたいすばらしい体験ができました。

第1ホストクラブの草津ライオンズクラブ、第2ホストクラブの水口ライオンズクラブの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。第1ホスト・草津ライオンズの木村ファミリー、第2ホスト・水口ライオンズの大谷ファミリー、西田ファミリーにはそれぞれの家族の一員として受け入れていただき、ありがとうございます。

それぞれの家族のみなさんからは家族の一員として私を受け入れ、常に声をかけていただきました。いろんなところへ



見学につれていただきました。とても楽しかったです。滞在中、たくさんの方の貴重な体験をさせていただきました。その一つひとつを鮮明に覚えています。(二つ目はUSJ(ユニバーサルスタジオ・ジャパン)へ行ったことです。二つ目にびわ湖でのボート(カヌー体験)です。つづいて長島スパワールドへ行ったことです。広島を訪れ原爆ドームと原爆資料館を見学しました。このような機会を与えていただき心よりお礼申し上げます。ありがとうございます。また私が日本を訪れる時まで...



ヨー・ティン・イン (リンダ) Yang Ting-Yin (台湾)

第1ホストクラブ: 舞鶴みなとLC

第2ホストクラブ: 愛知LC



私は21日間、日本にいてとても嬉しかったです。私にとってはすべてがともてエキサイティングです。私が日本に着いたとき、私はあまりうまく日本語を話せないで、とても緊張していました。最初の日は京都で歓迎パーティーがありました。多くのライオンズクラブのメンバーが来ました。その日、とても親切でフレンドリーなホストファミリーに会いました。また、そのパーティーで2人の女の子に会いました。1人はヴィヴィアン、彼女はフィンランド出身です。もう1人はアンジェラです、彼女はイタリア出身です。私たちはパーティーで素敵なチャットをしました。その夜、私は舞鶴の最初のホストファミリー、ヤマザエファミリーに行きました。私のホストファミリーは3人です。私が彼らの家に行ったとき、彼らは私を娘のように扱いました。私は自分の部屋をもらい、毎日は朝食をいただきました。お母さんの手作りの朝食を食べました。私は9日間彼らの家にいました。彼らは舞鶴の観光へと連れて行ってくれました。舞鶴は港町です。日本海の近くです。私たちは、舞鶴スカイタワーに行き、舞鶴がどれほど美しいかを見ました。また、私は海上自衛隊を見て日本海に行きました。それは非常にクールな展覧会でした。そして私は初めての経験を経験し、着物を着て日本食レストランで働いて、新聞とラジオのインタビューを受けました。これらは私の忘れられない思い出となりました。しかし、最も素晴らしいことは私のホストファミリー達です。BBQパーティーをしましたが、私たちはお互いにチャットし、ゲームや花火をしました。その日、私は家族の一員だと感じました。それ以外は京都のライオンズ、ホストファミリーの皆さんと有名な祇園祭や京都水族館に行きました。私は京都で楽しい時間を過ごしました。最も重要なことは、チンアナゴを水族館で見れた事です。彼らはとても面白いです。7月27日、ピアノ、アンジェラ、そして私は広

島に行き、観光に行き、広島県のライオンズクラブと会いました。私たちは平和記念公園に行つて、1945年に広島で原爆が爆発したこと事実を目の当たりにしました。すべてが私には重く、悲しく感じました。次に、滋賀の2番目のホストファミリー、ヒロセファミリーに行きました。そこは6人の大きな家です。私はこの瞬間を待っていました。彼らの家は大きくとても快適です。私はここに9日間ステイし、楽しいひと時を過ごしました。私は毎日ホストファミリーの子供と遊びました。Wi-Fi、UNO、そして演奏などもしました。これからたくさんの方の楽しみを作ります。また、彼らは私を多くの場所に連れて行ってくれました。例えば、琵琶湖博物館、八幡堀の水郷めぐり、多賀万燈祭、彦根の花火大会など。この花火の美しさを忘れることはできません。それに、私はホストファミリーにたくさんのおいしい食べ物を食べさせてもらいました。すきやき、たこ焼き、カレー、自分で作ったフルーツパンチなど、ホストファミリーのおじいちゃんがとても上手で、全部おいしかったです。私は、とてもうれしかったです!日本のさまざまな習慣や文化について、たくさんの方の知恵を学んだことがありますが、日本で初めて知ることもたくさんありました。チャットする日本人の友達も出来ました。私はとても感動しました。日本で私を世話してくれてありがとう、あなたを忘れることは決してありません。この経験は私にたくさんの方のコトを教えてくださいました。





レオ3351C地区統一アクティビティ 7月倉敷市豪雨災害支援

表記のアクティビティについて、レオ地区幹事・Lee澤田真緒より下記の通り報告がございました。

7月に西日本を中心に台風による集中豪雨が発生しました。

当初レオクラブ研修会を予定していましたが災害支援を第一に優先すべきと考え、急遽災害支援活動を実施する運びとなりました。

活動の内容として、ある家主が所有するテニスコート3面分もある庭の清掃活動になります。範囲は広く時間内に全てを綺麗にする事は出来ませんでした。

レオのメンバーの大多数は被災地での災害支援経験は少なく、実際に現地の状況を目の当たりにして驚愕していました。中学校のグラウンドは仮廃棄物集積所となりゴミの山ができており、道路は砂で覆われた上に一部崩落している所もありました。

今回、レオのメンバーが猛暑の中で自分達の手でお手伝いしたことは、人と人の助け合いの重要性を肌で感じられる大変貴重な体験となりました。

7月豪雨災害で被災された地域の早期復興をお祈り申し上げます。

(2018年8月18日)

地区YCE・レオ委員長 船越瀧





レオ3335 複合愛媛災害支援

この度レオ3335 複合愛媛災害支援へ、総勢52名、C地区よりレオ5名+ライオン5名で参加して参りました。

24日の夜に大阪からバスに乗り、25日26日の2日間にかけて主に民家や住民の生活圏に流れ込んだ土砂を運ぶボランティア活動をしました。豪雨災害より幾日か経ち、ある程度現場も落ちているだろうと想像して向かいましたが、崩れた土砂や崩壊した家屋が立ち並ぶ光景に立ち尽くしました。愛媛県の山間はまだ災害の最中にあつたのです。いくつかの班に分かれそれぞれの場所で作業を開始したものの、想像を絶する暑さと水を含んだ土砂の重さ、車中泊による疲れで作業は大変なものでした。

しかし仲間同士で声を掛け合い、現地の方からの差し入れや温かい言葉、ライオンズクラブのバックアップに支えられ誰一人怪我人や体調不良を出すことなく、最後まで全力で活動することができました。

この度は335 複合地区のライオンズクラブの皆様と与えていただいた機会により素晴らしい経験と、かけがえない仲間を得ることができました。

今回の活動でさらに強固になったライオンズクラブとレオクラブの強い絆、団結力でこれからの奉仕活動にも実直に取り組んでいこうと強く思えた活動でした。

参加したライオンより一言!!

今回のアクティビティは、ライオンズがレオの子達に経験の機会を与え、青少年育成の活動として行う事が出来ました。将来リーダーシップを発揮して、日本を背負っていく人になって貰う様願っています。

京都西レオクラブ 副会長 西村優





各リジョン別 献血・視力・聴覚福祉委員長会議

ライオンズクラブ国際協会335・C地区
献血・視力・聴覚福祉委員長会議を8
月21日(火)奈良ロイヤルホテル(8R)、8
月24日(金)リーガロイヤルホテル京都(1
R～5R)、8月27日(月)ホテルポストン
ラザ草津(6R～7R)にて開催いたしまし
た。

開催に際しまして、地区ガバナー(南英
三、第二副地区ガバナー(松岡勲、各リジ
ョン・チエアパーソン、ゾーン・チエアパー
ソンを始めとする多数のご出席を頂きまし
て厚く御礼申し上げます。

会議においては、赤十字血液センター様よ
り血液事業現状に付いてご講演を頂きまし
た。

また、「ありがとうの手紙」のDVD上映
して頂きまして、献血の重要性、必要性を
実感致しました。特に需要量に見合う新た
な献血者の確保につきましては少子高齢
化、過疎化による献血可能人口の減少、ま
た若者の献血離れなどの影響により大変
厳しくなっております。先輩ライオンが築い
てきた活動に敬意を表すると共に時代に似合
った活動を構築していく所存であります。

ク愛の光基金管理会から理事長 森井士
朗様、6R～7Rでは滋賀県臓器移植コー
ディネーター 多比良卓志様、8Rでは奈
良県地域医療連携課 上村和也様による
「角膜移植とアイバンク」についての講演を
頂きました。アイバンクのドナー数は依然と
して圧倒的に不足しています。ドナーの登
録をして有ったとしても、ご遺族の同意が
なければ角膜移植などは出来ません。ドナ
ー登録をしたら家族と十分話し合う必要
があります。

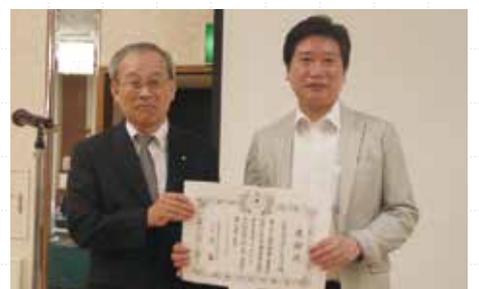
一人でも多くの方が光を取り戻されるよう
に努力して行こうと思います。

また、日本で最初に開校しました、京都
府立盲学校・聾学校を訪ねて、私たちが何
が出来たかを検討して行こうと思います。

今年度、地区ガバナー(スローガン)すべて
に感謝、楽しくWe Serve!!に沿って
感謝する気持ちで社会へ還元できる活動を
して行こうと思います。先輩ライオンが築い
た活動を構築していく所存であります。

最後になりましたが、委員長会議の開催
にあたり、ご尽力を尽くしてくださいまし
た、関係各位に心より感謝申し上げます。

地区献血・視力・聴覚福祉委員長
伊井田栄治





2017-18年度以降100%以上のMJFクラブ		
400MJF	234-A地区	名古屋MJFライオンズクラブ
300MJF	215-C地区	京都府ライオンズクラブ
100MJF	215-B地区	大坂府ライオンズクラブ
100MJF	215-B地区	大坂府ライオンズクラブ
100MJF	210-D地区	小田原白鶴ライオンズクラブ

2018～2019年度 330～337複合地区 ナレシユ・アガワル公式訪問セミナー

2018年8月3日 ナゴヤキャッスルホテル

午後2時よりLCIFエリアリーダー(西日本)榎本舜治司会のもと、LCIFMD334コーディネーター加藤助太郎先導で、LCIF理事長の入場により公式訪問が始まりました。

北海道から沖縄の全国の複合地区より288名が出席された。両国歌斉唱、ライオンズ・ヒム斉唱、LCIF国際理事鈴木誓男開会の挨拶、LCIF国際理事・元国際理事柏森新治の歓迎のことば、LCIFMD330コーディネーター阿久津隆文よりご来賓が紹介され、キャンペン100国際委員長・元国際会長山田實紘、複合協議会議長連絡会議世話人識名安信の挨拶に続き、国際理事佐藤義雄よりLCIF理事長のご紹介がありました。

LCIF理事長の講演は日本語で「日本がだいすきです。」の第一声からスタートしました。前日の夕刻に名古屋に入国され翌早朝より広島等の

被災地を視察した後、名古屋のホテルに着かれたそうです。キャンペン100国際委員長・元国際会長山田實紘の講演では、昨年来のキャンペン100の功績を讃えると共に日本のライオンズクラブのメンバーの献金総額・献金者数・リーダーによる寄付額が世界で一番であることに感謝の意を表されました。沢山の方々が全国より集い、登壇されアワードを授与されました。そして日本全国のメンバーによる、キャンペン100の達成を願っていることを何度も強調されていました。最後に今回、西日本豪雨の緊急援助金に30万ドルを即時に決定したナレシユ・アガワルLCIF理事長に感謝すると共に全メンバーの月1,000円の献金が年間で1000ドル達成する事を誓いキャンペン100エリアリーダー菅原雅雄が閉会を宣言しました。

地区LCIF委員長 中島哲男



2018～2019年度 クラブLCIFコーディネーター会議

2018年8月29日 リーガロイヤルホテル京都



8月29日(水)午後2時より、リーガロイヤルホテル京都において、クラブLCIFコーディネーター会議が開催されました。地区LCIF副委員長し麻田友保の司会のもと、講師・出席地区役員紹介がありました。

最初に、地区LCIF委員長し中島哲男よりの挨拶、続いて、地区ガバナーし南英三、第一副地区ガバナーしLCIF地区コーディネーターし小鍛冶正明より挨拶を頂きました。

続いて、LCIF国際理事し鈴木誓男による講演「キャンペーン100(あなたの寄付が、命を救う)がありました。10分の休憩をはさみ、335複合地区LCIFコーディネーターし夏有民による「100%MJFについて」の講演がありました。

2名の講師の講演後、地区LCIF委員長し中島哲男による「クラブLCIFコーディネーター」についての講話があり、し小鍛冶正明より「335・C地区のLCIF活動について」の報告がありました。

今年度のLCIF委員会の行動指針を確認し、LCIF例会の推進・ワンコインプログラム・災害支援への協力を積極的に参加することを確認し、結びの挨拶とさせて頂きました。

地区LCIF副委員長 柴原益男





グドラン・ビョート・イングバドター国際会長並びに山田實紘LCIFキャンペーン100国際委員長公式訪問・歓迎晩餐会がリーガロイヤルホテル大阪に於いて開催されました。また昨年と同様に、国際会長のご主人でいらっしやる元国際理事の「ジョン・ビャルニ・ソルステイン」も一緒に訪問されました。今回の公式訪問例会は2018と2019ライオンズクラブ国際協会334・335・336・337複合地区（西日本）での開催でしたが、全国的に多くの被害を出した台風21号が大阪に直撃した日で、交通手段が無い中で、本来は全体で約400名のライオンが集まる予定の中、急遽の欠席者が続出し、それでも約172名、また当335・C地区からも、地区ガバナー・L南英三、前ガバナー・名誉顧問会議長・後藤典生はじめ19名が参加いたしました。

グドラン国際会長は、テーマ「We Serve（我々は奉仕する）」の世界に、そして地域社会に誇りと、思いやりと、優しさをもって、「〜」から、これからのライオンズクラブは私たちのクラブ、地域、自分自身を見つめ直すことで、その限界を超えられると言った話や、アイスランドに行くときよく耳にする言葉「セッタ・レッダスト」とは努力と、信頼、そして「コミュニティ」によって、どんなに大きな問題であっても、なんとかなるという意味で、これからのまだ見ぬ我々の奉仕は、一見不可能に思えることでも成し遂げられるはずだと、皆を鼓舞されました。

また、山田實紘LCIFキャンペーン100国際委員長は、LCIFが掲げている「3年間で3億ドル」の大型キャンペーンについての協力を、力強く訴えられました。

公式訪問終了後は、歓迎晩餐会をする予定でしたが、近畿地方を中心とした各地で台風の被害が発生したことを受け、「交流会」と名称を変えて、乾杯等を自粛した食事会として実施されました。その交流会の間、グドラン国際会長ご夫妻は、全てのテーブルに写真撮影にまわられました。ご夫妻は笑顔で、ライオンズメンバーとのコミュニケーションをはかれ、和やかな雰囲気の中、終了いたしました。

地区国際関係委員長 中嶋秀忠



グドラン・イングバドター国際会長 並びに

山田實紘LCIFキャンペーン100国際委員長 公式訪問・歓迎晩餐会

2018年9月4日 リーガロイヤルホテル大阪



大学生対象 薬物乱用防止教育認定講師養成講座 (薬物乱用防止に係る学生啓発リーダー養成講習会)

2018年9月22日 御所西 京都平安ホテル

2018年9月22日(土) 13時30分から16時30分まで、御所西 京都平安ホテルに於いて、青少年育成事業の一環として「薬物乱用防止に係る学生啓発リーダー養成講習会」が開催されました。

参加学生は、京都の大学12校より85名、オンライン関係者18名の参加で、開催されました。開講式は、杉垣新哉(地区青少年育成副委員長)の司会により、今村絹世(地区青少年育成委員長)より、講師並びに役員、出席者のご紹介があり、京都府健康福祉部業務課課長 横田薫様、地区ガバナー 南英三よりご挨拶がありました。

基礎講座として
①ビデオ講座「ダメ。ゼッタイ。」薬物乱用防止教育啓発DVD(薬物乱用から自分を守る)観賞(15分)
②映像講座「医学知識」大麻について(60分) 講師 京都府立洛南病院 副院長 医師 川畑俊貴様

③「行政事情1」「薬物犯罪対策について」(警察
II 専門講座(フテップアップ講座)として

の立場として)

講師 京都府警察本部 刑事部
組織犯罪対策第三課 警部 石田豊様

④「行政事情2」「京都府の取組と学生啓発リーダーについて」

講師 京都府健康福祉部業務課 薬物対策・企画担当 副主査 服部正幹様

⑤「行政事情3」「教育現場より」
講師 京都翔英高等学校 副校長 地区名誉顧問・元地区ガバナー 足達靖彦様

結びに公益財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター 企画部長 加藤康樹様より感謝の辞があり、地区青少年育成委員長 今村絹世の閉講の挨拶で、講演会が終わりました。

講座終了後、学生啓発リーダーの意見交換会が実施され、開催実施に取り組んできた委員会として有意義な一日であり、長時間に渡り受講いただいた学生の皆様、ご講義にご協力いただきました講師の先生方に感謝申し上げます。

地区青少年育成副委員長 藤井行雄



全クラブMC・IT委員長会議

2018～2019年度 335-C地区

2018年9月25日 リーガロイヤルホテル京都

今年度、全クラブMC・IT委員長会議を、335-C地区ガバナー・南英三ご臨席のもと、リーガロイヤル京都に於いて開催致しました。

地区MC・IT副委員長・一宮寿行の司会により、地区MC・IT委員長・町田浩の、開会宣言に続き、335-C地区ガバナー・南英三に、ご挨拶を賜り盛大に開会致しました。

第一部講演では、衆議院議員 前原誠司様（京都醍醐LC所属）から『コミュニケーション・人を集める・人の気持ちを引き寄せる力』というテーマで、力強くお話しを頂きました。現代社会では、メールやLINE、SNSなどの活用が当たり前になっている中、その利便性・効率性とは逆に人と人との意思疎通が希薄になっているのでは？との指摘が囁かれております。従来日本人が重んじてきた礼儀礼節や表情・言葉による表現方法、相手の気持ちを汲みとる力などの、コミュニケーション力が乏しくなっているとすれば、それは大きな社会問題に発展致します。

そういった観点も踏まえ、前原誠司様から貴重な具体例を挙げながら分かり易くお話し頂き、改めてコミュニケーションの大切さとは何か？人の気持ちを考える、引き寄せる力とは？という事を学ぶことが出来ました。

第二部では①ザ・ライオンタイムズについて、地区MC・IT副委員長・井口和智から、②国際平和ポスターコンテストについては、地区MC・IT副委員長・鈴木利孝から、③ホームページに投稿して頂く手順については、地区MC・IT委員長・町田浩一からそれぞれ説明させて頂きました。

そして質疑応答の後、地区MC・IT副委員長・木下堯大の挨拶で閉会となりました。

地区MC・IT委員長 町田浩一



審査結果報告

2018～2019年度 ライオンズクラブ国際協会 335-C地区
第31回国際平和ポスターコンテスト
テーマ「Kindness Matters」（訳：思いやりは大切なこと）

ライオンズクラブ国際協会は、子供たちに少しでも世界平和について考えてもらおうとの趣旨で、全世界のライオンズクラブを通じて、国際平和ポスターコンテストを実施しています。

今年で第31回目を迎え、335-C地区においても10月26日に、審査会が行われました。

地区内の児童が描いた同ポスター438枚（応募総数は16,248枚）から入賞者が別紙の通り選ばれました。

地区ガバナー賞に選ばれた3作品の内1点が、335複合地区審査に臨み、さらに選ばれれば、国際協会へと進むことになります。（今年度より、複合地区への提出数は1点となっております。）

複合地区での結果は12月初旬に、国際協会の結果は来年2月中に発表できる予定です。



地区MC・IT委員会

地区ガバナー賞

香芝市立旭ヶ丘小学校 5年

宇原 龍之介様



仲谷 まつぶ 様

湖南省立三雲東小学校 6年



吉田 桜月 様

京都市立衣笠小学校 6年

第二副地区ガバナー賞

京都市立市原野小学校 6年

河島 ゆづ 様



第一副地区ガバナー賞



岩田 倅乃 様

桜井市立桜井西小学校 6年

地区会計賞

長浜市立西中学校 1年

北川 すぐり 様



地区幹事賞



横江 剛希 様

草津市立志津南小学校 6年

リジョン・チエパソン賞

ゾーン・チエパソン賞



小林 陽様

京都市立西陣中央小学校 6年



巽 玲佳様

京都市立西陣中央小学校 6年



高橋 琉偉様

京都市立下京雅小学校 5年



仲島 史乃様

草津市立草津第二小学校 6年

綾部市立吉美小学校 6年

由良 愛菜様



大西 凜様

木津川市立梅美台小学校 5年



南田 遥菜様

大和郡山市立平和小学校 6年

竜王町立竜王西小学校 5年

西田 真唯様



村島 美葉子様

京都市立大將軍小学校 5年



石倉 芽衣様

京都市立御室小学校 6年



山本 京香様

京都市立下京雅小学校 6年



太田 楓佳様

京都市立稲荷小学校 5年



加藤 美佳様

京都市立衣笠小学校 6年



田邊 沙紀様

京都教育大学附属京都小中学校 6年



吉持 美海 様

京都市立室町小学校 6年



川田 阿子 様

京都市立待鳳小学校 6年



内林 緋沙子 様

京都市立元町小学校 6年



牧野 柚希 様

城陽市立寺田南小学校 6年



川口 はな 様

京田辺市立松井ヶ丘小学校 6年



高屋 陽花 様

向日市立第3向陽小学校 6年



上田 海地 様

京丹波町立瑞穂小学校 6年



奥澤 吉平 様

綾部市立綾部小学校 5年



山本 花音 様

湖南市立三雲小学校 6年



竹内 聖奈 様

湖南市立甲西中学校 1年



今井 新 様

竜王町立竜王西小学校 5年



浜田 裕希 様

長浜市立北中学校 1年



山田 絢華 様

大和郡山市立郡山西小学校 5年



藤丸 芽衣 様

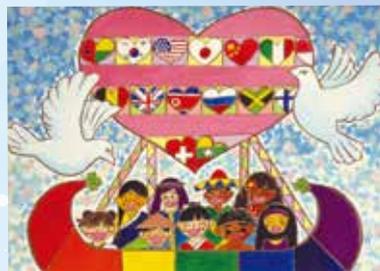
橿原市立八木中学校 1年



吉岡 優花 様

川西町立川西小学校 6年

佐伯 奏依様
榎原市立八木中学校 1年



南村 真央様

城陽市立富野小学校 6年

地区MC・IT委員長賞

努力賞



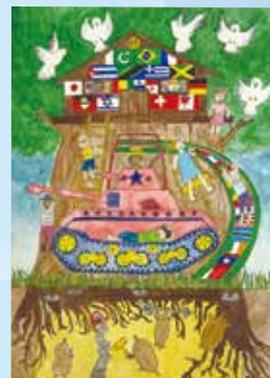
杉浦 悠太様

京都市立山階小学校 6年



片山 敦博様

京都市立葵小学校 6年



伊東 一慧様
京都市立岩倉南小学校 6年



門前 妃莉様

綾部市立吉美小学校 6年



若嶋 明日実様

福知山市立遷喬小学校 6年



西山 陽輝様

城陽市立寺田小学校 6年



三浦 杏理様

日野町立日野小学校 6年



榎間 ユウ様

東近江市立箕作小学校 6年



宮園 椿様

草津市立矢倉小学校 6年



古川 綾音様

榎原市立八木中学校 1年



杉本 柚葉様

大和郡山市立平和小学校 5年



山田 夏輝様
大和郡山市立郡山北小学校 6年

第1回新会員研修・交流会

2018年10月2日 京都ホテルオークラ

2018年10月2日(火)午後4時より
京都ホテルオークラにて、第1回新会員研
修を開催致しました。

地区ガバナー・南英三のご挨拶に続いて地
区GLTコーディネーター・山本忍の基調
講演「理解と友情を深めよう」を拝聴致
しました。

ここでは今期GLT委員会で作りました
「335・C地区ライオンスの手引き」新しく
ライオンとなられた会員のために「」を配
布し説明もして頂きました。

休憩後は335複合地区GLTコディ
ネーター(335・B地区元地区ガバナー・
名誉顧問)・川野浩史による講演「夢と情
熱をあなたに」を拝聴致しました。アイデ
ア溢れるアクティビティや熱い想いの詰まっ
たお話に時間を忘れて聞き入り第1副地区
ガバナー・小鍛冶正明の閉会挨拶で終了致
しました。

18時10分からの交流会は第2副地区ガバ
ナー・松岡勲の開演挨拶・乾杯でスタート
し終始和やかで活気ある交流を楽しんで頂
きました。

今回新会員を含む130名という沢山の
方々がご参加くださいました。今後の指導力
育成・会員増強のきっかけになる事を期待致
します。ご尽力頂きました全ての方々に感謝し
御礼申し上げます。

地区GLT委員長 安達佳子





2018～2019年度
地区会員増強セミナー
 2018年10月30日 京都ホテルオークラ

地区GMT副委員長し西村清の司会で時間通りに開会しました。地区GMT委員長し染川尚の開会挨拶、335複合地区GMTコーディネーターし児玉保次のご挨拶に続き、3名の講演会が始まりました。

草津LC前会長し白井幸則からはポイントを分かりやすく説明がありました。し白井幸則は19人ものスポンサーをしておられ、若い人は動機付けと共感が大事、第一副会長が会員拡大しておくとか年度がやりやすい、隠さずに本音を伝えるなど、実績に基づいた内容でした。

次に舞鶴LC会長し谷田恵一からは極秘資料の見本も付けて頂き、具体的に説明がありました。会員拡大のための特別委員会(プロジェクト9)が大きな役割を果たしています。

京都橋LC会員理事し岡本康孝からは歴史あるクラブとして自クラブの会員数の変移や特徴をあげて分析をしながら会員増強について説明がありました。

最後に、第2副地区ガバナール松岡勲より閉会の挨拶があり、180名の純増に向けて改めて意志統一のできたセミナーとなりました。

地区GMT副委員長 中野光一



アイバンク通信

啓発活動報告 ※アイバンク献眼登録・啓発活動・募金活動を行いました。



第9回京の七夕まつり 8月4日(土)~10日(金)



淀城址公園清掃奉仕(京都淀LC)
(献眼登録13名)



目の愛護デー 10月8日(月・祝)(献眼登録6名)



大和郡山城址清掃奉仕(大和郡山LC)
(献眼登録13名)



※多額の支援金を有難うございました。(2018.6.21~2018.10.31)(敬称略)

(クラブ)	
ライオンズクラブ国際協会 3 3 5 -C地区	1,785,000
綴喜	14,911
大和郡山	19,748
京都鳥羽	3,984
近江守山	50,000
京都淀	17,012
京都堀川	35,280
京都京洛	16,000
奈良	47,103
京都西	100,000
京都賀茂	30,000
京都岡崎白川	10,251
京都洛南	20,000
奈良西	300,000
大和郡山	30,000
京都西	17,495
合 計	2,496,784

(個人)			
森井 士朗	100,000	安田 弘子	100,000
門奈 邦治	50,000	南 英三	50,000
松岡 勲	50,000	山田 三恵	30,000
木下 昌平	50,000	杉田 鈴子	10,000
松山 迪	30,000	浦井 秀男	10,000
山根 拓也	30,000	高橋 東作	10,000
飯田喜代視	30,000	町田 浩一	10,000
京都建設(株)	300,000	平塚 鉄也	10,000
下田 吉美	30,000	西谷 尚樹	10,000
森内 茂樹	30,000	天池 誠一	10,000
駒井皮膚科	32,556	地区より	10,000
澤田 道男	30,000	川久保啓一	50,000
永田 賢司	50,000	古村 清	30,000
西浦 裕巳	50,000	町田 泰宣	10,000
外村 善一	30,000	西尾 治	10,000
和田 康夫	30,000	藤原 忠生	50,000
合 計			1,332,556

(啓発活動募金および献眼登録者数)	
京の七夕	68,662
淀城址公園清掃奉仕(京都淀)	(13名) 11,000
目の愛護デー	(6名) 22,649
西村眼科診療所	21,878
奥村会	58,200
百々眼科診療所	40,257
大和郡山城址清掃奉仕(大和郡山)	(13名) 13,000
合 計	(32名) 235,646

NPO法人:日本アイバンク運動推進協議会 第41回全国大会「いさはや大会」へ参加



クラブ活動

出席したくなる例会を目指す

近江八幡ライオンズクラブ PR委員長 西村浩一



2018年7月12日長寿大国の日
本人が、気持ちも身体も健康な生活を送るために、健康の取り組みが国ぐるみで推進されている。当クラブにおいても「健康」についてしっかり取り組むこととした。



スタート例会では、ピラティス・ヨガインストラクターの森美晴先生から「身体の調子を整える体操」の指導を受け、参加者全員が身体の火照るような心地よい疲れを感じた。
7月の第2回例会では、ストレングスコーチの岩井雄史先生に「筋力とストレッチ」の指導を受ける。
また、例会の都度、「5分間リフレッシュタイム」として、教わった運動を続けていくことにより、自宅や職場でも毎日運動していくことで各自のポテンシャルを高め、奉仕活動へと繋げていく。
この取り組みは地元のケーブルテレビで放映され、地域の方々にも広くPR出来た。
身体をリフレッシュして出席したくなる例会を目指す。

社会福祉法人成望館への送迎車贈呈式

京都南ライオンズクラブ 広報PR委員会 玉川元城



本日2018年7月27日社会福祉法人成望館への送迎車贈呈式を執り行いました。
障がいと向き合いながら、一生懸命に作業されておられる入所者の方々が毎日安心して通所出来る事を祈って寄贈致しました。
京都南ライオンズと致しましては、今後も社会の一役を担える目標を掲げながらアクティビティに取り組みで参ります。



第37回「野洲川冒険大会筏下り」

近江守山ライオンズクラブ 南井繁樹



とき2018年9月2日(日)
台風20号の脅威からやっと醒めたと思つたら、地獄のような雷雨の日々。野洲川流域の雨の量は、鈴鹿山系の降りに左右されている。その上、台風21号の動向が心配と、野洲川冒険大会実行委員長でありまた当クラブメンバーの服部将則氏の神経は、極度の緊張下にある。

当日は朝から風の前の静けさの如く快晴。水深1.5mと、数日前から満を持して大人も子供も含め60艇280名でのスタート。何時もの山有り谷有りのサバイバルコース自然は、人間に色々な試練を課す。2.1kmに挑む。

「全国イカダサミット」なるものも開催されているが、何と適合河川は、全国で4ヶ所しかないとの事。



CN55th事業で、当クラブ物故チャーターメンバーでもある宇野宗佑氏の「野洲川改修工事」のお話を、国土交通省河川事務所の方に講演していただく予定である。振り返れば「野洲川筏下り」の存在意義は、今から50年近く前に遡るのである。当クラブより、近江守山ライオンズクラブジェントルマン号(クルー：L森本、L遠藤、L西浦)、レディース号(クルー：L辻、L渋谷、L重吉)が出廷。残念乍ら、2艇共入賞を逃したが、「特別賞」が我レディース号に贈られた。昨年に続く受賞で、誠に喜ばしい。

～真夏の饗宴～【第13回青少年吹奏楽コンサート】

大和郡山ライオンズクラブ PR委員会 松本隆善



7月21日、市内5中学校と郡山高校の吹奏楽コンサートがDMGMORIやまところりやま城ホール大ホールに於いて開催されました。会場一杯の皆様にもまず大和郡山ライオンズクラブとはどんな団体でどんな活動をしているのかを知ってもらおう為に、「50年のあゆみ」のDVDを鑑賞して頂き、次にL森田久春会長の日頃の練習の成果を思う存分発揮してガンバッテ下さい、そしてこのコンサートが15回20回とつづく様に我々も頑張りますとの力強い挨拶がありました。

続いて上田市長より西日本豪雨災害の復旧支援に大和郡山市の職員もお手伝いに行っております。そして皆さんも何事においてもガンバリと学びを大切にしてくださいとの言葉を頂きました。

演奏はまず郡山中学校コーラス部の合唱から始まり、郡山東中学校・片桐中学校・郡山南中学校・郡山西中学校・



郡山中学校そして最後の郡山高校の素晴らしい演奏には拍手喝采でした。プラーパー！

時間のたつのも早くL田口恵美子副会長の「感動しました。とってもすてきな力強いコンサートでした。」

先生方、家族の皆様感謝して又お会いしましょう。」との言葉で幕を閉じました。

「糖尿病予防啓発活動 第3回料理教室開催」

京都薫風ライオンズクラブ 藤田弘美



9月22日(土)京都市下京区 フランス料理「エール新町」さんにて、京都モーンニングLCさんと合同で、第3回目のお料理教室を開催致しました。
フードスタイリストのマロンさんと、ファスティングカウンセラーの村上貴子さんより、糖尿病や肥満の予防へ繋がる美味しい食材とレシピを教えてくださいました。
生活習慣を改善することで糖尿病発症のリスクを減らします。
「こまごまわやさしい」が合言葉です。こ(穀物)・と(唐辛子)・ま(豆類)・こ(ごま)・わ(ワカメ・海藻類)・や(野菜)・さ(魚)・し(しいたけ、キノコ類)・い(手類)。これらの食材をバランス良



く摂り入れて、腸内環境を整える事が大切だということです。
募集をするにあつという間に定員に達し、和やかな楽しいお料理教室となりました。
今後もしろいろな形を変えて、糖尿病予防啓発活動を行きたいと思っております。

草津ライオンズクラブCN57記念例会・講演会

草津ライオンズクラブ MC・IT委員会 東英一郎



2018年10月21日(日)クサツエレストピアホテルにおきまして、草津ライオンズクラブCN57記念例会が開催されました。
まず午前中に草津レオクラブと合同例会を行い、昼食をはさんで午後から草津東高校出身で水泳選手の大橋悠依さんによる講演会を開催しました。
会場には、青少年育成の意味も込め無料招待した子供さん達や父兄の方々など多くの皆様にお越しいただきました。
講演会は、「夢をあきらめない」東京2020」と題し、これまでの水泳人生と2020年の東京オリンピックに対する思いを語っていただきました。



講演後には、質疑応答の時間を設けましたが、水泳をしている子供さんから多くの質問があり、大橋選手が丁寧に答えられていました。
大橋選手の益々のご活躍をお祈りいたします。

2018年度夏期YCE来日学生受入

舞鶴みなとライオンズクラブ 夏期YCE来日学生受入担当委員長 山添政義



これまで経験したことのない豪雨が西日本一帯を襲った。我が家も床上浸水の被害に遭い、後片づけに忙殺されながらも、一週間後に迫った、ライオンズクラブのYCE事業の来日学生を受け入れる準備に、急ぎとりかかった。

台湾からヤン・ティーン・イン。英語名『リンダ』という大学生が10日間、我が家で寝食を共にするのですが、子供や孫達が泊りに来るのとは勝手が違って、『あれせんなん』『これせんなんのかな』と家族で話し合いながら当日を迎えることになった。心配をしていた言



葉の壁も、子や孫のたどたどしいながらの英語力と、スマホでなんとか乗り切り、予定をしていたスケジュールをリンダに楽しんでもらったと思う。とりわけ、海上自衛隊の艦船見学やFM舞鶴・ラジオ番組に生出演するなど、普段ではなかなか体験することができないことも経験でき、ホストファミリーの責任もなんとかクリアOKだったかなと自負している。こんな経験を味わえたのも、ライオンズクラブに入会してたおかげ。そして、335-C地区のおかげと感謝(謝)感謝(謝)です。

過日の台風21号が近畿地方に直撃時、リンダから「京都は？舞鶴は？ダイジョウブ？」というラインで安否確認があり、家族皆で感激(シン・チエ)をした。リンダ、元気で頑張ってるね。そしていつの日か又、日本へきてちょうだい。さて、リンダに舞鶴名物の海軍カレーを送るとすっか!!

「ホタルを飛ばそう」 カワニナの放流

愛知ライオンズクラブ 情報PR委員会 高田久良



10月14日、年2回の清掃奉仕を行っている新愛知川に準備を進めていた「ホタルを飛ばそう」計画がスタートしました。この計画は生物環境アドバイザー西澤一弘氏の助言をいただきながら、久保田、西川ら若い環境保全委員4名が一丸となって取り組んで、本日のカワニナ(巻貝の一種でホタルの餌)の放流となりました。当日は川底に砂を敷き、年中清流が流れカワニナが生息する環境づくりを行いました。その後、近くの川でカワニナを採取し、新愛知川に放流しました。



これまで全国のライオンズクラブが挑戦され、そう簡単にはいかない事業と思っていますが、一歩ずつホタルが飛ぶ日を楽しみに進めていきたいと思います。

京都北ライオンズクラブ結成55周年記念事業『ふれあいミュージック・ケアとお楽しみ音楽会』開催

京都北ライオンズクラブ 第一副会長 石川耕三



10月14日(日)、京都北ライオンズクラブ結成55周年記念事業『ふれあいミュージック・ケアとお楽しみ音楽会』をハートピア京都で開催致しました。
障がい者の方をご招待しNPO法人日本ミュージック・ケア協会副理事長伊藤恵美様ご指導の下、音楽に合わせて体を動かすミュージック・ケアを行い、プログラムが進む内に障がいのある方も前に出て来て、大変楽しんで下さいました。お楽しみ音楽会は、NPO法人命輝け第九コンサートのお理事長久馬正義様ご指導の下、第九コンサートの会の皆様に、『心と心で』、『一つの明かりで』を合唱頂き、会場の全員で、『ピリ』、『第九』を合唱頂きました。その後、全員で音楽に合わせてグルグル廻り、音楽



が止まった所で一番近い人とジャンケン、負けた人は後ろに回り、最後は大きな輪となりました。ご参加頂いた80名の皆様に社会福祉法人白百合会特製クッキーを記念品としてお渡しお開きとなりました。

お楽しみ子どもシアターin京都

京都洛北ライオンズクラブ 幹事 須野原修二



9月24日(月・祝)京都新聞お楽しみ子どもシアターin京都を同志社大学の寒梅館にて開催。4年連続のアクティビティとなりますが、例年通り、当日は参加者へのお土産袋詰め作業とお出迎え・お見送りが主な労働奉仕です。9月の末とはいえ、クラブジャンパーがビニール製、加えて空調の設定温度が高かったためか、汗を拭きながらの袋詰め作業でした。
今年も京都と滋賀より、沢山の親子連れ(児童養護施設、障がい児施設の子どもたち含)400人を招待することができました。
京都を拠点に活動しておられる影絵人形劇団「むむのこ」の出演による、約90分のショー。暗い会場に、特殊ライトで照らしだされる様々な影絵は、会場内に良

人形劇と影絵の世界魅了

上京で京都新聞子どもシアター



子どもたちを前にぎやかに演じられた人形劇 (京都市上京区・同志社大寒梅館)

「京都新聞お楽しみ子どもシアター」が24日、京都市上京区同志社大寒梅館で開かれた。京都と滋賀の親子連れら約400人が人形劇と影絵を楽しんだ。
今年、京都を拠点に活動する影絵人形劇団「むむのこ」が出演した。猫の医者がかまざま動物の悩みを解決する人形劇は、駄じやれ交じりの解決に笑

「京都新聞お楽しみ子どもシアター」が24日、京都市上京区同志社大寒梅館で開かれた。京都と滋賀の親子連れら約400人が人形劇と影絵を楽しんだ。
今年、京都を拠点に活動する影絵人形劇団「むむのこ」が出演した。猫の医者がかまざま動物の悩みを解決する人形劇は、駄じやれ交じりの解決に笑

子どもたちを前にぎやかに演じられた人形劇 (京都市上京区・同志社大寒梅館)

く映え、甲高い終始笑い声が終止会場いっぱい響いていました。今年も子供たちや親御さん等の参加者は、大変に充実したひと時を同志社大学の寒梅館で過ごされたに違いありません。

第21回さつまいも掘り大会

京都市城南ライオンズクラブ MC・IT委員長 松下正成



10月7日(日)、京都市城南ライオンズクラブ・第21回さつまいも掘り大会」を勤修寺観光農園で開催致しました。
宇治市内の6ヶ所の福祉施設から園生、保護者、先生方 合計117名が参加。ライオンズクラブからは、ゾーン・チニアパーソンL松山迪、地区役員、4R3Z内3クラブの会長・幹事様並びに京都市城南LCのメンバー、L、LJが参加し、総勢160名で芋掘りを楽しみました。
また、大きさ、長さ、子だくさんの3部門でコンテストも行い、大いに盛り上がりをもせていました。
各施設の参加者が目を輝かせ、明るい笑顔で「さつまいも掘り」を楽しんでいる姿を見て、メンバー自身が感動し、「We Serve」の意義を改めて強く心に刻みました。



これからも当クラブの継続メイン事業の一つとして会長スローガン「歩み寄る気持」を合言葉にメンバー一心を合わせて継続してまいる所存です。

平和のお皿プロジェクト

京都御室ライオンズクラブ 会長 中山博善 幹事 山川綾子



9月20日に、平和をテーマとした絵をお皿に描いていただくイベントを実施しました。
これは、1987年にニューヨークで始まった通称「ピースラン」という世界をピーストーチ(聖火)でつなぐ試みをされている団体が、今回京都市で初めて本格的に9月20日から6日間開催されたイベントの一環であり、音楽や芸術表現を通じて、国・文化を超えた平和と友情への願いをシェアしたいという趣旨に賛同し、京都・日本の代表として30数名の小学校低学年児童やランナーの方がお皿に様々な想いを込めて平和をテーマとした絵を描きました。
25日の閉会セレモニーでは、京都市長も駆けつけてくださり、このお皿はリレーのタスキを繋げるように、次の開催地である南太平洋のパラオ国の子供達にプレゼントされました。とても貴重な体験ができ、会員一同とても喜んでおります。



姉妹クラブ岡山西LC

奈良西ライオンズクラブ 森本勇人

8月10日、「平成30年7月豪雨」により姉妹クラブの岡山西ライオンズクラブのメンバーの中にも甚大な被害に遭われた方が多数おられましたので奈良西LCを代表して、CN55周年記念大会大会委員長 榎尾正道、幹事 田中裕と私の3人でお見舞いと義捐金のお届けに行ってきました。

未だに復興作業等でお忙しい中、岡山西LCからは、会長 上藤隆博、幹事 上江崎主三、前会長 木下崇雄、理事 上岩崎純子の4名がお出迎いだいただき、昼食をご一緒いただきながら当時の生々しい様子を色々とお聞きして自然災害の恐さを痛感いたしました。

すでに災害から1ヶ月が経ちますが、土砂崩れで削り取られた山肌を見ても分かりますが、土砂崩れでまだ復興には時間と労を要することですが、とても感謝していただき後日ご丁寧なお礼のFAXが届きました。改めてこの度被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈りいたします。

会長 上司延禮



第35回乙訓地区少年剣道交流大会

京都乙訓ライオンズクラブ 木村昌彦

小さな子供達から高校生まで参加して頂き、剣道を通じて人を思いやり健全な身体を育成して頂く目的で開催しております。



骨髄バンク推進全国大会で感謝状をいただきました

栗東ライオンズクラブ 会長 奥村市衛門

9月15日(土)「骨髄バンク推進全国大会2018 in 滋賀」が天津市で開催されました。白血病など血液疾患の治療で使われる骨髄の提供「ドナー」の新規登録者が近年滋賀県内で増えています。説明員が献血会場にて骨髄ドナー登録について説明を行い新規登録をお願いしています。栗東ライオンズクラブはクラブメンバーが平成5年に白血病になり、物故ライオンとなってしまう事をきっかけに、1993年から骨髄バンクの啓発・普及活動を行っています。2008年からクラブ単独で献血会場で説明員をお願いし、ドナー啓発会を実施し現在にいたりました。今回、骨髄バンク推進全国大会で今までの功績に対し感謝状をいただきました。これを励みに、今後も啓発・普及活動を行い、一人でも多くの方にドナー登録の大切さを知ってもらおう為、活動を続けていきたいと思っております。



おめでとうございます! 新会員の紹介

京都南LC



〚 奥岡 祥二郎
1975年12月22日

- 祇園おくおか
- 代表
- 和食店

京都南LC



〚 植浦 基暁
1982年10月18日

- (株)ニーズデザイン
- 代表取締役
- 飲食事業

京都LC



〚 西村 博一
1970年2月4日

- 株式会社京都ホテルズ&リゾート開発部
- リニューアル推進室部長兼副総支配人
- ホテル業

京都LC



〚 村田 志郎
1968年1月9日

- 村田金箔グループ
- 代表取締役専務
- 金属蒸着製品製造加工販売

京都LC



〚 武田 純
1952年5月4日

- 康生会武田病院
- 病院長
- 医師

京都洛南LC



〚 入口 裕司
1971年6月12日

- イリグチハウジング(株)
- 代表取締役
- 不動産業全般・飲食業

京都南LC



〚 南出 一誠
1988年4月5日

- メットライフ生命保険(株)
- コンサルタント
- 生命保険業

京都南LC



〚 相根 章宏
1981年7月14日

- BAR 伽羅
- 店長
- 飲食事業

京都南LC



〚 坂上 雅信
1978年12月24日

- (株)MIZAI
- 代表取締役
- 社交飲食業

京都南LC



〚 奥岡 博子

- eterno (エテルノ)
- 代表
- 写真サービス

京都室町LC



〚 今西 広
1972年7月15日

- (株)大誠開発設計
- 常務取締役
- 土地家屋調査士・測量士

京都室町LC



〚 中川 勲
1957年9月29日

- (株)京都ホテル
- 監査室長
- サービス業

京都洛南LC



〚 塚本 隼平
1982年4月22日

- 司法書士はやぶさ事務所
- 司法書士

京都洛南LC



〚 重光 普央
1976年10月10日

- 自営
- システム開発

京都洛南LC



〚 木村 嘉文
1969年5月30日

- 株式会社ムラ住宅
- 代表取締役
- 建設業・不動産業

京都グレースLC



〚 橋本 伊有子

- 株式会社アメイジングプレイス
- 代表取締役
- 薬剤師

京都賀茂LC



〚 佐野 就平
1971年12月14日

- つくし法律事務所
- 弁護士

京都賀茂LC



〚 藤井 洋靖
1976年3月20日

- 街主山閣
- 代表取締役
- 不動産業

京都室町LC



〚 西野 佑亮
1987年11月21日

- 株式会社アルティコーポレーション
- 取締役管理部長
- 建設業

京都室町LC



〚 吉村 英太郎
1972年5月14日

- (株)ダイヤモンド京都ソサエティ
- 支配人
- サービス業

京都鴨川LC



〚 上田 泰正
1934年7月11日

-
-
-

京都鴨川LC



〚 伊藤 俊太郎
1930年11月25日

- 株式会社装和
- 代表取締役
- 和装小物

京都鴨川LC



〚 山本 暢彦
1974年12月1日

- 株式会社さずな
- 代表取締役
- 石材店、永代供養・新築地紹介

京都鴨川LC



〚 原田 肇
1955年12月26日

- 株式会社京都ホテル、京都ホテルオークラ
- 専務取締役総支配人
- ホテル業

京都グレースLC



〚 向田 公美子

- くみこクリニック
- 院長
- 医師

おめでとうございます! 新会員の紹介

京都みやこLC



┌ 西村 友彦
1977年7月26日

- 夷側通り法律事務所
- パートナー (共同経営者)
- 弁護士

京都みやこLC



┌ 中務 孝洋
1965年9月12日

- ホテルモントレ株式会社
- 総支配人
- ホテル業

京都錦LC



┌ 田中 義弘
1946年5月12日

- 俺みよいビル
- 代表取締役
- 貸ビル業

京都錦LC



┌ 中野 靖之
1976年2月1日

- 寺子屋やすべえ (屋号)
- 事業主 (代表)
- 金融教育家・ライフプランナー

京都鴨川LC



┌ 大田垣 義夫
1936年4月7日

-
-
-

京都桃山LC



┌ 左近 照麗
1963年3月13日

- 左近照麗税理士事務所
- 代表
- 会計事務所

京都嵯峨野LC



┌ 林 克己
1966年11月19日

- 株式会社 SACRA
- 代表取締役
- 和装小物製造・卸業

京都嵯峨野LC



┌ 中川 昌人
1962年9月2日

- ソニー生命保険株式会社
- LP部長
- 生命保険業

京都チエリーLC



┌ 土居 晴美

-
-
-

京都チエリーLC



┌ 竹林 正子

-
-
-

京都桃山LC



┌ 国本 忠義
1968年10月17日

- MASUICHIフードサービス(株)
- 代表取締役
- 飲食業・食品加工卸

京都桃山LC



┌ 宮城 智之
1972年5月17日

- ㈱アースワーク
- 代表取締役社長
- 広告代理店

京都桃山LC



┌ 安田 淳一
1967年2月16日

- 俺ウイズ
- 代表取締役
- 映像制作・イベント演出・映画製作

京都桃山LC



┌ 金田 向充
1974年2月28日

- 金田屋
- 主宰
- 造園業

京都桃山LC



┌ 野尻 義樹
1984年12月14日

- ㈱のしり葬儀店
- 取締役
- 葬祭業

宇治LC



┌ 前畑 信長
1938年5月12日

- ㈱前畑工務店
- 代表取締役会長
- 建設業

綴喜LC



┌ 森川 哲也
1966年4月10日

- ㈱有限会社びわこクリーンセンター
- 取締役社長
- 廃棄物処分業・建設業

綴喜LC



┌ 松元 勝司
1979年9月10日

- 株式会社国際コーポレーション
- 代表取締役
- 一般貨物自動車運送業

綴喜LC



┌ 小川 明人
1964年5月15日

- 株式会社ストリーム
- 代表取締役
- 小売業

京都桃山LC



┌ 藤田 久和
1965年5月29日

- プラスネット株式会社
- 代表取締役社長
- 通信・OA機器販売・ラビー塾(教育)

亀岡保津川LC



┌ 沼田 昌年
1968年5月24日

- 沼田工務店
- 代表
- 建築土木業

福知山東LC



┌ 丸山 貴也
1976年7月6日

- TMD 合同会社
- 代表
- デザイナー・フォトグラファー

綾部LC



┌ 柳原 秀一
1956年11月7日

- 綾部市議会
-
- 市議会議員

京都市城南LC



┌ 上田 加奈子

- JAPANESE TASTE LOUNGE 架架
- 代表者
- 営業

宇治LC



┌ 森山 繁
1945年3月25日

- 森山養鶏場
- 代表
- 養鶏場

おめでとうございます! 新会員の紹介

大津LC



青木 和夫
1962年2月25日

- 滋賀銀行
- 執行役員 本店営業部長
- 金融業

網野LC



吉田 晃一
1978年9月30日

- 有限会社 亀山保険事務所
- 営業主任
- 保険業

宮津LC



横川 秀哉
1966年9月21日

- 腕時計のよこかわ
- 代表取締役
- 会社員

宮津LC



向山 禎彦
1956年11月26日

- 向山事務所
- 市議会議員

亀岡保津川LC



重本 加代子

- 尚ビュアローズ
- 役員
- エステ

近江守山LC



山本 英弥
1972年3月6日

- 赤井住宅設備 株式会社
- 代表取締役
- 住宅設備業

瀬田LC



青山 忠司
1964年10月29日

- 有限会社 二葉屋
- 代表取締役
- 旅館業

大津びわこ比叡LC



山中 良修
1968年1月17日

- 琵琶湖ホテル
- レストランサービス部長
- ホテル業

高島LC



矢掛 純
1976年2月29日

- 日本生命 高島営業部
- 支社長
- 生命保険業

高島LC



大山 洋史
1973年12月8日

- (株)大山建設
- 常務取締役
- 建設

八日市LC



藤川 洋大
1976年11月2日

- (株)ウリウ土木
- 専務取締役
- 建設業

栗東LC



岡田 学
1964年2月18日

- (株)栗東ハウジング
- 代表取締役
- 不動産・建設業

栗東LC



澤 幸司
1939年2月18日

- 全勝生産森林組合/国土防災技術協
- 組合長理事 / 顧問
- 森林業

栗東LC



藤本 とみ子

- 日本生命保険相互会社
- 保険業

水口LC



平田 宗久
1954年7月17日

- 近江興産株式会社(近江カントリー倶楽部)
- 代表取締役
- ゴルフ場経営

八日市LC



奥村 俊幸
1961年2月11日

- 湖東信用金庫 本店
- 本店営業部長
- 金融業

八日市LC



山本 直彦
1974年8月2日

- A+労務サポートオフィス
- 代表
- 社会保険労務士 東近江市議会議員

八日市LC



土田 真也
1969年6月8日

- 土田建材株式会社
- 代表取締役
- 建設業

八日市LC



奥 宗利
1967年4月20日

- 奥儀建設株式会社
- 代表取締役
- 建設業

八日市LC



今若 清貴
1974年1月21日

- 湖東興産株式会社
- 専務取締役
- 製造業

愛知LC



竹山 文一
1975年3月17日

- 竹山建設(株)
- 代表取締役
- 建設業

愛知LC



我谷 茂樹
1967年1月12日

- 関西アーバン銀行愛知川支店
- 支店長
- 金融業

能登川LC



戸嶋 幸司
1977年7月14日

- 東近江市議会
- 議員

近江八幡LC



志井 安男
1971年10月19日

- 大栄土木(株)
- 代表取締役
- 建設業

近江八幡LC



竹内 彰
1967年5月18日

- (株)ホーコー
- 代表取締役
- 製造業

おめでとうございます! 新会員の紹介

彦根LC



┌ 西村 繁久
1965年1月21日

- 西村土地家屋調査士事務所
- 代表
- 登記・測量

竜王LC



┌ 藤井 行彦
1974年12月3日

- 村地総合木材 株式会社
- 常務取締役
- 木材、建材、住宅資材販売

竜王LC



┌ 嶋田 治
1970年3月4日

- 株式会社 シマダ
- 代表取締役
- 建設業

愛知LC



┌ 加藤 敏彦
1972年2月13日

- 加藤石材
- 一級石材施工技能士
- 石材加工業

愛知LC



┌ 吉岡 武志
1975年9月4日

- ㈱古岡組
- 代表取締役
- 建設業

天理LC



┌ 稲田 光守
1973年8月15日

- 稲田酒造合名会社
- 代表社員
- 清酒製造業

奈良LC



┌ 吉田 茂
1958年5月7日

- ㈱近鉄百貨店
- 取締役常務執行役員
- 百貨店業

奈良LC



┌ 横田 進
1933年5月14日

- ㈱横田福栄堂
- 代表取締役会長
- 菓子製造販売

奈良LC



┌ 小川 大輔
1966年3月22日

- アサヒビール㈱大阪奈良支店
- 支店長
- 酒類製造販売

彦根LC



┌ 川瀬 朋香

- Winebar Palmer
- 代表
- 飲食業

奈良LC女性会支部



┌ 秋永 洋子

-
-
-

大和磯城LC



┌ 梶木 裕文
1974年9月16日

- 田原本町役場
- 町議会議員
- 特別公務員

橿原LC



┌ 西 貴史
1962年8月31日

- アメニティ24
- 賃貸業
- 家主

大和高田LC



┌ 仲本 博文
1964年1月1日

- 株式会社 仲本塗建
- 会長
- 建築塗装業

天理LC



┌ 江口 正司
1977年7月19日

- ㈱エグテック
- 代表取締役
- 電気設備工事

奈良LC女性会支部



┌ 岡堅 照子

-
-
-

奈良LC女性会支部



┌ 植原 敏子

-
-
-

奈良LC女性会支部



┌ 岩井 昭子

-
-
-

奈良LC女性会支部



┌ 今里 岑子

-
-
-

奈良LC女性会支部



┌ 飯田 温子

-
-
-

奈良LC女性会支部



┌ 辻中 正子

-
-
-

奈良LC女性会支部



┌ 多賀 昌子

-
-
-

奈良LC女性会支部



┌ 沢井 和子

-
-
-

奈良LC女性会支部



┌ 河野 美知子

-
-
-

奈良LC女性会支部



┌ 川本 治代

-
-
-

おめでとうございます! 新会員の紹介



奈良LC女性会支部
L 山村 幸子



奈良LC女性会支部
L 山口 正代



奈良LC女性会支部
L 前越 都子



奈良LC女性会支部
L 福井 道子



奈良LC女性会支部
L 野村 美枝子



奈良LC女性会支部
L 米田 幸子

故L山名 裕



園部LC

没2018年7月15日
享年56才

ライオン歴

2007年9月 入会
2011～2012年度 幹事
2013～2014年度 会計

故L音村 隆夫



橿原LC

没2018年6月30日
享年74才

ライオン歴

1992年10月 入会
2000～2001年度 会計
2004～2005年度 幹事
2006～2007年度
キャビネット運営委員

故L松田 竹司



京都桃山LC

没2018年6月24日
享年80才

ライオン歴

1986年2月 入会
1992～1993年度 テールツイスター
2006～2007年度 45代会長
1999～2000年度 YE副委員長
2008～2009年度
地区献血・聴覚障害者福祉副委員長
2010～2011年度
4R1Zゾーン・チェアパーソン

故L稲尾 秀雄



京都洛北LC

没2018年3月16日
享年85才

ライオン歴

1976年10月27日 入会
1986～1987年度 会計
1987～1988年度 幹事
1993～1994年度 会長
1995～1996年度
地区指導力育成副委員長
1996～1997年度
地区聴力視力保護言語障害福祉委員長
2001～2002年度
3R1Zゾーン・チェアパーソン

ご冥福をお祈り申し上げます

故L門野 正義



八日市LC

没2018年10月13日
享年89才

ライオン歴

1982年度 入会
1996年度 クラブ幹事
2000年度 クラブ会長
2002年度
335-C地区青少年指導・
ライオンズクエスト委員長
335複合地区青少年指導・
ライオンズクエスト委員

故L福岡 泰三郎



京都市南LC

没2018年9月6日
享年91才

ライオン歴

1966年4月 入会
1995年度 第32代会長
2003年度 1Rリジョン・チェアパーソン

故L大橋 周次



橿原LC

没2018年9月4日
享年82才

ライオン歴

1987年3月 入会
1995～1996年度 TT
2001～2002年度 会計
2007～2008年度 会長

故L犬石 則行



京都洛北LC

没2018年7月17日
享年85才

ライオン歴

1966年3月29日 入会
チャーターナイトメンバー
1980～1981年度 会計
1982～1983年度 幹事
1994～1995年度
地区視力ファースト・アイバンク副委員長
1995～1996年度 会長
2007～2008年度
3Rリジョン・チェアマン

フェリス・まると

Feliz-團斗malto

全国各地から厳選入手した味噌に季節食材を合わせた日本料理と美味しいお酒が楽しめる。大正時代に建てられた京町屋を改築した情緒ある佇まいで、日常の喧騒を忘れてゆったりと寛げるお店。個室完備で接待にも最適。



☎ 075-354-1001

京都府京都市下京区高倉通仏光寺上る西前町 377-1

営業時間 17:00~23:00 (L.O.22:30)

定休日 月曜日

<https://feliz-malto.com/>

L町田 浩一 (京都南LC)

「アジアフォーラム」「世界大会」「プライベート旅行」に最適！

ネットde保険
@とらべる

「ねっとde保険@とらべる」

短期間の旅行におすすめ！インターネット専用海外旅行保険

約**48%**
割引

旅行期間92日以内の方限定の簡単にお申込みいただけるインターネット専用の海外旅行保険です。

ポイント① 低廉な保険料

一般の書面でお申し込みいただくよりも保険料が割安
(三井住友社の書面申し込みの海外旅行保険と比べ約48%割安)

ポイント② 申し込みが簡単

24時間いつでもネットで簡単にお申し込みができます
自宅出発までお申込みOK！(保険料はクレジットカード払いです)

お申し込み方法①

検索 <http://at-one.jp/>

下記のバナーをクリック！

三井住友海上の海外旅行保険
見取り・お申込みはこちら >>

お申し込み方法②

QRコードを読み込むだけ！



保険プラスONE

Risk Management & Life Service

始期日時時点で70歳以上の方や病気の方はお申込みいただけません。

詳しい補償内容や保険料は「ねっとde保険@とらべる」のホームページをご覧ください。

【取扱代理店】保険プラスONE(株式会社ONE)

〒600-8311 京都市下京区五条通若宮下る毘沙門町 44 番 3

TEL 0120-15-7272(フリーダイヤル)/075-341-6911 e-mail info@at-one.jp

【引受保険会社】三井住友海上火災保険株式会社

インターネット専用 0120-988-181(フリーダイヤル)



京都サンガF.C.を
応援しています。

KYOTO SANGA F.C. 2018 OFFICIAL STADIUM SPONSOR

株式会社ONEは、京都サンガF.C.の
2018オフィシャルスポンサーです

L一宮 寿行 (京都東LC)

造船分野・各種プラント機器分野を主力とし、公共工事にも参画し
管工事・機械器具設置工事および鋼構造物工事で地域に貢献

鈴木設備工業株式会社

代表取締役 奥野 泰孝

〒625-0086

京都府舞鶴市字長浜919番地

TEL: 0773-62-2244

FAX: 0773-62-2972

建設業許可 許可番号 京都府知事許可（般-29）第6448号
許可年月日 平成29年12月26日
許可業種 管工事業・鋼構造物工事業
機械器具設置工事業
水道施設工事業



L 奥野 泰孝（舞鶴みなとLC）

不動産のことなら、エステックへ
住宅用地から工場用地など
あらゆる不動産を取り扱っております。



株式会社エステック

〒529-1331 滋賀県愛知郡愛荘町愛知川 6 4 0 番地 2

TEL 0749-42-3306 Fax 0749-42-4802

（公社）滋賀県宅地建物取引業協会会員 滋賀県知事免許（4）第2855号



L 井口 和智（愛知LC）

宮津市災害ボランティアセンター



西日本豪雨災害支援について

この度平成30年7月西日本豪雨災害により、被災されました方々に心からお見舞い申し上げます。

335複合地区にもご協力を頂き、335-C地区緊急援助資金より左記の通り救援物資をお届け致しましたので報告致します。

1. 災害ボランティアセンター 現地センター 福知山市武道館
500ML 水・30ケース お茶・10ケース
2. 宮津市災害ボランティアセンター 宮津市旧保険センター
500ML 水・お茶 各10ケース
3. 舞鶴災害ボランティアセンター 舞鶴市総合館3階
タオル1,200枚
4. 綾部市
500ML 水・お茶 各10ケース 今治タオル
5. その他
ブルーシート ゴム手袋 軍手 ポリ袋 ゴミ袋 虫よけ線香



地区GST・アラート委員会

The Lions Times

ザ・ライオンタイムズ (335-C 地区機関紙)

発行日 2018年12月1日
発行者 地区ガバナー 南 英三
発行 ライオンズクラブ国際協会335-C地区 MC・IT情報委員会
編集者 地区MC・IT委員長 町田浩一(京都南LC)
事務局 〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路下ル松明町1
リーガロイヤルホテル京都内
TEL.075-344-0258 FAX.075-344-0277
URL <http://www.335-c.com/>
E-mail lions@skyblue.ocn.ne.jp
製作 株式会社オフィスワイス

【編集後記】

地区MC・IT副委員長 鈴木 利孝

タイムズ編集のノウハウを何も判らずスタートして早半年が過ぎました。ましてやITはちんぷんかんぷん。最初は委員長や事務局にご迷惑掛けっぱなしでしたが、何とかブログ投稿をこなし出しました。次号(12月発行)の編集作業も校正作業までこぎ着けています。

国際平和ポスター展も滋賀、奈良と無事終了し、京都を残すだけとなりました。何かと追われる委員会ですが、どの作業も達成感が半端なく充実しています。年度も後半に入ります。気を引き締めて頑張りましょう。

【地区MC・IT副委員長】一宮 寿行(京都東LC)、木下 堯大(京都醍醐LC)
奥野 泰孝(舞鶴みなとLC)、井口 和智(愛知LC)、鈴木 利孝(大和郡山LC)
【担当地区運営委員】東 英一郎(草津LC)